

第2期芦屋町観光基本構想評価シート（抜粋）

施策1 ターゲットに応じた食と遊びの魅力創出

No.	実施項目 実施概要	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
						状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
①	飲食や遊び場の積極的な情報発信	ポートレース事務局 企画宣伝係	<ul style="list-style-type: none"> 出張モーヴィ（年1回） 出張VRスブラッシュバトル（年1回） 	<ul style="list-style-type: none"> 出張モーヴィの実施 出張VRスブラッシュバトルの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 出張モーヴィ実施 1回（砂像展） 出張VRスブラッシュバトル実施 2回（祭りあしや、ミニワールドスタジオ） 	A		<ul style="list-style-type: none"> 出張モーヴィ（年1回） 出張VRスブラッシュバトル（年1回）
	担当部署：商工観光係、観光協会、							
	ポートレース事務局企画宣伝係							
	町内を訪れた観光客（子どもを連れたファミリー、ミドル～シニアの夫婦、釣り客など）が知りたい情報（飲食店や公園及びポートレース芦屋、モーヴィ芦屋などの遊び場など）について、情報を収集できるよう、SNS などの活用を行います。また、各施設と連携し、観光パンフレット及び飲食店の情報が見られる 2 次元コードを設置するなど、ターゲットのニーズに応じた情報発信を行い交流人口の増加を図ります。							

No.	実施項目 実施概要	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
						状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
②	地域産品の名産化の推進	商工観光係	<ul style="list-style-type: none"> 芦屋町No.1プロジェクトの施策を実施します。 ブランド認定を実施し、金賞選定を行います。 ブランド認定業者へ認定品販売のため、イベント情報を提供します。（2件） 国民宿舎マリントラスあしやで、地域産品（さわら）を使ったメニューを検討します。 県の施策との連携を図ります。 さわら施策を実施します。（1回） 各種イベントへ出展し販売、PR を実施します。（6回） 	<ul style="list-style-type: none"> 観光あしや協議会にて芦屋町No.1プロジェクトの施策を協議し、ブランド認定品のチラシを作成し広報紙への折込での配布、砂像展ブースでの陳列・販売及びアンケート調査を行いました。 ブランド認定を実施し、金賞選定を行いました。 ブランド認定業者へ認定品販売のため、イベント情報を提供しました。 国民宿舎マリントラスあしやで、地域産品（さわら）を同年メニューとして提供しました。 県の施策との連携を図り、「イカ王国 筑前玄海イカフェア」を実施しました。 水産施策（さわら）については、現状を踏まえて見直しする方針を決めました。 各種イベントへ出展し販売、PR を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 芦屋町No.1プロジェクトの実施策数：3施策 芦屋町ブランド認定品2品（合計26品） イベント情報提供：2件 マリントラスあしやの提供メニュー数：1 イベント出店回数：7回 	A		<ul style="list-style-type: none"> 芦屋町No.1プロジェクトの施策を実施します。 ブランド認定を実施し、金賞選定を行います。 ブランド認定業者へ認定品販売のため、イベント情報を提供します。（2件） 国民宿舎マリントラスあしやで、地域産品（さわら）を使ったメニューを提供します。 県の施策との連携を図ります。 さわら施策を実施します。（1回） 各種イベントへ出展し販売、PR を実施します。（5回）
	担当部署：商工観光係、農林水産係							
	芦屋町の主な農作物、水産物が「芦屋町に来たら食べたい・買いたい名産品」となるよう、飲食店での提供の促進やフェアなどのイベントを通じた発信などを行い、認知向上やブランド化などを図るとともに販路拡大に取り組みます。							

施策3 芦屋町の魅力を活かした誘客の推進

No.	実施項目 実施概要	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
						状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
③	観光案内機能の強化	観光協会	<ul style="list-style-type: none"> 春夏秋冬のモデルコースのパンフレットを印刷 パンフレット設置：出来次第 簡易的な観光案内所にパンフレットを配布 あしやナビガイドブックの継続設置 79ヵ所設置 	<ul style="list-style-type: none"> 春夏秋冬モデルコースのパンフレット作成し印刷を実施 あしやナビガイドブックの継続設置 	<ul style="list-style-type: none"> 春夏秋冬のモデルコースのパンフレットを印刷印刷部数 7,500部 配架について 各店舗配架については、令和6年度実施 あしやナビガイドブックの継続設置 79ヵ所設置 	A		<ul style="list-style-type: none"> 簡易的な観光案内所にパンフレットを配布 あしやナビガイドブックに代わり春夏秋冬のモデルコースのパンフレットを継続設置 79ヵ所設置
	担当部署：商工観光係、観光協会							
	「あしやナビ協議会」などと連携することで、気軽に立ち寄れる観光案内の設置や情報提供を行うことで、町内の主な観光施設や事業所への回遊を図ります。また、わかりやすい情報案内板やサインの整備を行います。							

施策5 芦屋港における新たな観光スタイルの創出

No.	実施項目 実施概要	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
						状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
①	芦屋港レジャー港化	芦屋港活性化推進室 事業推進係	<ul style="list-style-type: none"> 外部人材を中心とした管理運営組織（DMO）の設立にむけて、関係団体等と協議調整を行います。（4回実施） 既存港湾施設（1号上屋）の活用に向けて、活用方法及び整備主体を検討します。 砂像屋内展示施設及び周辺の整備にむけて、設計をすすめていきます。 町民の機運を醸成するため、町民への情報提供や事業に携わってもらう人材発掘・育成を行います。（延べ80人） 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営組織（DMO）の設立にむけて、関係団体等と協議調整を行い、設立準備を整えました。 既存港湾施設（1号上屋）の導入機能案を作成するとともに、整備主体について福岡県と協議を行いました。 砂像屋内展示施設及びその他周辺の整備に関して、施設延床面積の増加や資材高騰等の理由により、建築概算工費が計画当初の見込みを大幅に上回る約25億円と算出され、自治体負担分の予算確保が困難なことから事業中止を決定しました。 町民の機運を醸成するため、ワーキンググループや先進地視察を実施することで、新たなまちづくりメンバーの発掘、育成を行った。また、テストマーケティングとして実施した、インバウンド向けサイクリングイベントは、芦屋町観光協会にて体験型観光イベントとして実施することに繋がりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部人材の登用による管理運営組織の設立 県港湾課との協議 4回実施 1号上屋の利活用に向けての検討 導入機能の提案資料作成 1式 北九州県土整備事務所との協議 1 3回 砂像屋内展示施設及び周辺の整備検討 事業中止決定 機運醸成事業の推進 ワーキンググループ実施 計 1 7回 先進地視察（大野城いこいの森キャンプ場）1回 	C		<ul style="list-style-type: none"> 管理運営組織の設立については、「施策17 観光地域づくり 1号上屋等の整備主体について、福岡県との協議が未完了であった。また、砂像屋内展示施設の整備が中止となり、再度整備内容の検討が必要となった。 既存港湾施設（1号上屋）の活用に向けて、整備計画を策定し、施設活用を検討します。（整備計画の策定：1式） 事業中止となった砂像屋内展示施設を予定していたエリアの活用方法を検討します。（サウンディング調査実施による民間参加数：2 0 社） 令和5年度に実施した「あしや産品づくり講座」でネットワーク化を図ることができた事業者の特産品開発支援事業補助金申請を支援します。（4社） また、管理運営組織の事業内容に合わせ、民間事業者の誘致の方策を検討します。
	担当部署：芦屋港活性化推進室事業推進係							
	「芦屋港活性化基本計画」に基づき、芦屋港を芦屋町の海を活かした観光振興に有効活用するため、求められるコースに対応した施設の整備や、芦屋海浜公園と一体的な空間を形成し、新たな機能の導入や仕組みを構築することで観光拠点化と新たな観光スタイル創出を目指します。							

施策10 芦屋釜の価値の発信と観光への活用

No.	実施項目 実施概要	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
						状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
③	芦屋釜の里を活用した回遊の仕組みづくり	芦屋釜の里・歴史の里係	<ul style="list-style-type: none"> 芦屋釜の里来館者の町内回遊に向け、町内観光施設と連携し、町内回遊の仕組みづくりに取り組みます。（あしや砂像展からの回遊に向けた取り組み 1件） また、あしやナビ協議会の事業に参画します。あわせて、それらの情報発信に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 芦屋釜の里来館者の町内回遊に向け、町内観光施設と連携し、町内回遊の仕組みづくりに取り組みました。 また、あしやナビ協議会の事業に参画し、町内回遊に向けた情報発信に取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> あしや砂像展からの回遊に向けた取り組み 1件 観光マップの活用による町内回遊促進 通年実施 マリントラスあしやとの連携 通年実施 あしやナビ協議会事業への参画 通年実施 	A		<ul style="list-style-type: none"> 芦屋釜の里来館者の町内回遊に向け、町内観光施設と連携し、町内回遊の仕組みづくりに取り組みます。（あしや砂像展からの回遊に向けた取り組み 1件） また、あしやナビ協議会の事業に参画します。あわせて、それらの情報発信に取り組みます。
	担当部署：芦屋釜の里・歴史の里係							
	芦屋釜の里に來館した観光客が町内を回遊し、芦屋町での滞在時間が長くなるよう、食事や買い物、観光スポットを含んだ回遊コースの設定など、各所の連携の仕組みづくりを行います。あわせて、それらの情報発信についても強化します。							

施策11 観光事業を通じた環境配慮の推進

No.	実施項目	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
	実施概要					状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
①	水辺環境の保全の推進	環境・公園係	<ul style="list-style-type: none"> ・ラプアース・クリーンアップ 6月中旬 ・町内一斉清掃 9月中旬 ・不法投棄監視パトロール 随時 ・美化巡視員による巡視 週1回 ・広報・HPへの不法投棄防止啓発記事の掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラプアース・クリーンアップ 6月11日実施 ・町内一斉清掃 9月24日実施 ・不法投棄監視パトロール 随時実施 ・美化巡視員による巡視 週1回実施 ・広報・HPへの不法投棄防止啓発記事の掲載 未実施 		B		<ul style="list-style-type: none"> ・ラプアース・クリーンアップ 6月中旬 ・町内一斉清掃 9月中旬 ・不法投棄監視パトロール 随時 ・美化巡視員による巡視 週1回
	芦屋海岸、夏井ヶ浜、洞山・堂山、遠賀川などそれぞれの水辺について、不法投棄防止活動や啓発活動、マナー向上の美化啓発活動、定期的な清掃などに取り組み、住民とともに環境保全や景観保持を図ります。							

施策14 町の歴史文化・伝統に親しむ機会の創出

No.	実施項目	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
	実施概要					状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
①	歴史文化・伝統に触れる場づくりの推進	芦屋釜の里・歴史の里係	芦屋町の歴史への理解や愛着を育む取り組みとして、伝統行事の取組支援や体験型学習を実施します。また、歴史ボランティアガイドの育成について検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ・化石探検 1回 ・八潮のわら馬づくり講習会 1回 ・勾玉づくり講座 1回 	芦屋町の歴史への理解や愛着を育む取り組みとして、伝統行事の取組支援や体験型学習を実施しました。また、歴史ボランティアガイドの育成について検討しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・化石探検 1回実施 ・八潮のわら馬づくり講習会 1回実施 ・勾玉づくり講座 1回実施 		A		芦屋町の歴史への理解や愛着を育む取り組みとして、伝統行事の取組支援や体験型学習を実施します。また、歴史ボランティアガイドの育成について検討・試行を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・化石探検 1回 ・八潮のわら馬づくり講習会 1回 ・歴史体験講座 1回 ・歴史ボランティアガイドの試行 1件
	まちへの理解や愛着を育む取り組みの一環として、「芦屋町歴史民俗資料館」（芦屋歴史の里）を拠点とした各種事業を推進します。さらに、「八潮の節句」などの伝統行事、町内に多数ある史跡などを通じて、郷土史や伝統に楽しみながら触れられるイベントや企画などを実施します。また、歴史文化・伝統の継承について、歴史ボランティアガイドなど芦屋町の歴史を伝える人材育成についても検討します。							

施策17 観光地域づくり法人（DMO）形成の推進

No.	実施項目	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
	実施概要					状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
①	観光地域づくり法人（DMO）形成の推進	芦屋港活性化推進室事業推進係	DMOの設立にむけて、関係団体等と協議調整を行います。（12回実施）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関や関係団体との協議を踏まえ、芦屋海浜公園を含めた芦屋港エリア全体での管理運営組織の形態について、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用して、DMOとする考え方をとりまとめました。 ・DMO法人登録申請に向けた事業内容の整理、収支計画及び事業計画の案案を作成しDMO法人設立の準備を行いました。 ・DMO法人登録に必要な法人格として、一般社団法人の設立に向けて、法務局への法人登記を行いました。 	関係団体との協議 1 2回	B		<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材を中心としたDMOの設立にむけて、一般社団法人の登記及び候補DMO法人の登録申請を行います。（候補DMO法人登録：1回）
	民間事業者、行政、住民など多様な関係者と関わりながら、地域一体となった持続可能な観光振興をマネジメントしていくため、観光地経営の舵取り役となる観光地域づくり法人（DMO）の形成を推進します。							

施策19 対外的プロモーションの推進

No.	実施項目	担当部署	令和5年度実施予定	令和5年度実施状況等	左記（令和5年度実施状況等）の根拠	令和5年度 目標の達成状況		令和6年度実施予定
	実施概要					状況	状況が「C」「D」の場合の理由	
③	ボートレース芦屋と連携した情報発信戦略	商工観光係	<ul style="list-style-type: none"> ・ボートレース芦屋、モーヴィ芦屋と連携し、パンフレット、ガイドブックの配架等による観光情報やイベントPRの情報発信を行います。（配架物 2種） ・地域おこし協力隊によるイベントの実施を行います。（1回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボートレース芦屋、モーヴィ芦屋と連携し、パンフレット、ガイドブックの配架等による観光情報やイベントPRの情報発信を行いました。 ・地域おこし協力隊が「モーヴィ芦屋」付近でイベントを企画し関係者と調整しましたが、実現しませんでした。 ・砂像展イベントとして、ボートレース芦屋の「出張モーヴィ」が2日間出店しました。また、「モーヴィ芦屋」で砂像展チケットの配布（大人1,000枚）を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配架物：3種 ・イベント実施：0回 ・ボートレース芦屋との連携：1件 	B		<ul style="list-style-type: none"> ・ボートレース芦屋、モーヴィ芦屋と連携し、パンフレット、ガイドブックの配架等による観光情報やイベントPRの情報発信を行います。（配架物 3種） ・ボートレース芦屋などでのイベントを検討します。
	町外から多くの来場者が訪れるボートレース芦屋と連携し、芦屋町の観光情報の発信、観光PRを実施し町内回遊や魅力発信を図ります。							